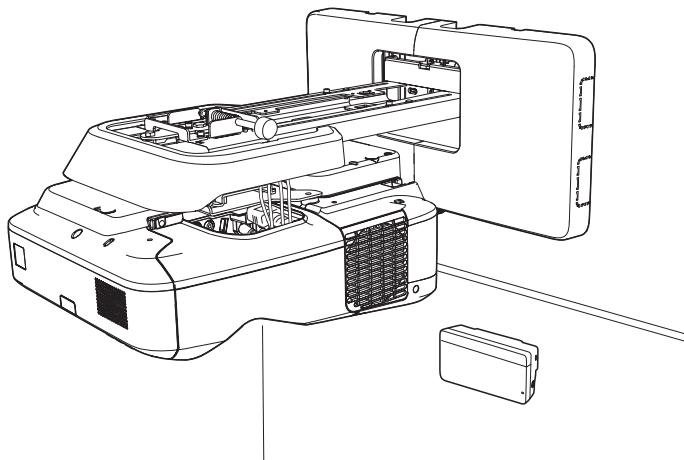




EB-695WT
EB-685WT
EB-685W
EB-680

仕様一覧



目次

■機器概要	4
■機器仕様	4
■ Easy Interactive Function の対応条件 (EB-695WT/EB-685WTのみ)	6
■ USB ディスプレイ システム条件	10
■外形寸法図	12
■壁掛け金具（ELPMB46）装着図	13
■壁掛け金具（ELPMB46）ウォールプレート寸法図	14
■天吊り金具+アタッチメントプレート	15
■天吊り金具+アタッチメントプレート+延長パイプ	16
■天吊り金具 + 延長パイプ	17
■テーブル投写金具（ELPMB29）装着図	18
■インターフェースボックス外形寸法図（ELPCB02）	19
■タッチユニット外形寸法図（EB-695WTのみ）	20
■タッチユニット取り付け金具寸法図（EB-695WTのみ）	21
■インターフェイス	22
■リモコン操作可能範囲	24
■スクリーンサイズと投写距離の関係（壁掛け設置）	25
■投写距離（壁掛け設置）	26
■投写距離計算式（壁掛け設置）	28
■スクリーンサイズと投写距離の関係（天吊り設置）	30
■投写距離（天吊り設置）	31
■投写距離（テーブル投写）	33
■対応解像度	34

■設置環境	36
■投写面についての注意	37
■タッチユニット設置について (EB-695WT のみ)	37
■複数台設置について (EB-695WT/EB-685WT のみ)	40
■監視・制御	42
■代表的なプロジェクター制御コマンド	43
■ご注意	54
■免責事項	54

■機器概要

本製品は超短焦点プロジェクターであり、投写面の近くに人が立っても影ができにくく、眩しく感じることもありません。また EB-695WT/EB-685WTは、インタラクティブ機能を搭載した電子ペン、または指(EB-695WT)を使って、PC レスで投写面に文字や図形を書いたり、投写面からパソコンの操作をしたりすることで、授業やプレゼンテーションを効果的に行うことができます。描画した内容は、簡単に印刷・保存・配信できます。

■機器仕様

商品名	EB-695WT	EB-685WT	EB-685W	EB-680		
方式	三原色液晶シャッター式投影方式					
有効光束 ^{*1} (明るさ切替：高／低)	3500lm/2900lm					
コントラスト比 ^{*1}	14,000 : 1 (オートアイリス オン)					
RGB 信号対応解像度	UXGA、WSXGA+ ^{*2} 、SXGA+、SXGA、WXGA++、WXGA+、WXGA、XGA、SVGA、VGA					
ビデオ対応信号	ビデオ：NTSC/PAL/SECAM コンポーネント：HDTV (1080i)、HDTV (720p)、SDTV (576i/576p)、SDTV (480i/480p)					
デジタル対応信号	UXGA、WSXGA+ ^{*3} 、SXGA+、SXGA、WXGA++、WXGA+、WXGA、XGA、SVGA、VGA、SDTV (480i/480p)、SDTV (576i/576p)、HDTV (720p)、HDTV (1080i/1080p)					
液晶パネル画素数 (横 × 縦 × 枚数)	1280 × 800 × 3			1024 × 768 × 3		
液晶パネルサイズ (対角)	0.59 型ワイド			0.55 型		
投写距離比 (Throw Ratio)	0.28 (ワイド投写時)			0.32 (ワイド投写時)		
色再現性	約 10 億 7000 万色					
走査周波数	アナログ	水平：15 ~ 92 (kHz) 垂直：50 ~ 85 (Hz)				
	HDMI	水平：15 ~ 75 (kHz) 垂直：24、30、50、60 (Hz)				
投写レンズ	F 値：1.6 / f(mm) : 3.7					
ズーム	方式 / 方法	デジタル / 手動				
	倍率	1.0-1.35				
フォーカス	方法	手動				
サイズ (W × H × D) mm	367 × 149 × 400 (突起部含まず)					
質量	約 5.8kg (金具含まず)		約 5.7kg (金具含まず)			
光源 出力 (W) / 種別	250W UHE (ELPLP91)					
動作温度 ^{*4}		+5 ~ +40°C 結露しないこと (標高 0 ~ 2286m) +5 ~ +35°C 結露しないこと (標高 2287 ~ 3000m)				
電源		100-240V AC ± 10% 50/60Hz 3.8-1.7 A				
消費電力	使用時	373W				
	待機時	2.2W (通信オン)、0.23W (通信オフ)				

商品名	EB-695WT	EB-685WT	EB-685W	EB-680
騒音値	高：35dB、低：30dB			
映像入力端子	ミニ D-Sub15pin × 2 ^{*5} 、HDMI × 3、コンポジットビデオ (RCA)、USB (Type-A)、USB (Type-B)			
映像出力端子	ミニ D-Sub15pin ^{*5}			
音声入力端子	ステレオミニ × 3、マイク入力			
音声出力端子	ステレオミニ			
ネットワーク	RJ45 (100BASE-TX/10BASE-T)、USB コネクター (A タイプ) (無線 LAN ユニット ^{*6} 専用 IEEE802.11b/g/n 対応)			
制御入出力端子	RJ45、ミニ D-Sub9pin (RS-232C)、USB コネクター (B タイプ)、ステレオミニ × 2 (複数台接続用) ^{*7} 、ミニ DIN 8pin (タッチユニット接続用) ^{*8}			
スピーカー	16W モノラル			
機能 その他	インターラクティブ機能 ^{*7} 、幾何学歪み補正機能、タテヨコ台形歪み補正 (タテ ± 3°、ヨコ ± 3°)、Quick Corner、有線 LAN、無線 LAN、無線 LAN ユニット ^{*6} 、USB ディスプレイ、PC Free、メール通知、静止、A/V ミュート、ポインター、E ズーム、ワイヤレスマウス、ヘルプ、明るさ切替、カラー モード、パスワードプロテクト、入力信号自動切替、ユーザーロゴ、操作ボタンロック、ダイレクトパワーオン、ダイレクトシャットダウン、PJLink、Multi PC Projection、操作パネル / リモコン日本語表記			
添付品	電源コード (4.5 m)、USB ケーブル (5m)、リモコン (単3マンガン電池 2本)、Easy Interactive Pen 2本 (単3マンガン電池 2本)、ペントレイ、タッチユニット(本体、接続ケーブル他) ^{*8} 、取扱説明書、保証書発行カード、ソフトウェア CD-ROM、パスワードプロテクトシール			

※ 1 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 2 に基づいています。

※ 2 [映像] メニューの [入力解像度] で [ワイド] を選択しているときのみ (EB-695WT/EB-685WT/EB-685W)

※ 3 EB-695WT/EB-685WT/EB-685W のみ

※ 4 使用する環境の温度が高くなったときは、光源の明るさを自動的に落とします。

※ 5 Computer2 を入力端子として使用するか出力端子として使用するかは、環境設定メニューの [拡張設定] - [動作設定] - [モニター出力端子] で設定できます。

※ 6 無線 LAN ユニットはオプションです。

※ 7 EB-695WT/EB-685WT のみ

※ 8 EB-695WT のみ

壁掛け、天吊り、テーブル投写金具質量

壁掛け、天吊り、テーブル投写をするには専用の金具が必要となります。また、壁や天井への取り付けには特別な技術が必要です。安全のため、お客様自身での取り付けは行わないでください。設置工事費は別途必要です。

質量 (kg)		
壁掛け金具	ELPMB46	7.2 kg
天吊り金具	ELPMB23	3.4 kg
テーブル投写金具	ELPMB29	7.6 kg
アタッチメントプレート	ELPPPT06	1.6 kg
パイプ 450 (450mm)	ELPFPP13	2.1 kg
パイプ 700 (700mm)	ELPFPP14	2.6 kg

■ Easy Interactive Function の対応条件 (EB-695WT/EB-685WT のみ)

マウス操作機能の動作条件

マウス操作機能を使用するには、お使いのコンピューターの OS が以下のいずれかである必要があります。

Windows	Windows Vista Service Pack 2 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32 ビット)• Enterprise (32 ビット)• Business (32 ビット)• Home Premium (32 ビット)• Home Basic (32 ビット)
	Windows 7 Service Pack 1 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32/64 ビット)• Enterprise (32/64 ビット)• Professional (32/64 ビット)• Home Premium (32/64 ビット)
	Windows 8 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8 (32/64 ビット)• Windows 8 Pro (32/64 ビット)• Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8.1 (32/64 ビット)• Windows 8.1 Pro (32/64 ビット)• Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 10 <ul style="list-style-type: none">• Windows 10 Home (32/64 ビット)• Windows 10 Pro (32/64 ビット)• Windows 10 Enterprise (32/64 ビット)
Mac	OS X <ul style="list-style-type: none">• OS X 10.7.x• OS X 10.8.x• OS X 10.9.x• OS X 10.10.x• OS X 10.11.x
Ubuntu	Ubuntu <ul style="list-style-type: none">• 14.10• 15.04• 15.10• 16.04LTS

Easy Interactive Tools システム条件

Easy Interactive Tools Ver.4.2 をインストールすると多くの機能を使うことができます。投写画に描画した図形の拡大縮小をしたり、描画した画面の保存や印刷ができます。
ソフトウェアを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows Vista Service Pack2 以降 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32 ビット)• Enterprise (32 ビット)• Business (32 ビット)• Home Premium (32 ビット)• Home Basic (32 ビット)
	Windows 7 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32/64 ビット)• Enterprise (32/64 ビット)• Professional (32/64 ビット)• Home Premium (32/64 ビット)• Home Basic (32 ビット)
	Windows 8 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8 (32/64 ビット)• Windows 8 Pro (32/64 ビット)• Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8.1 (32/64 ビット)• Windows 8.1 Pro (32/64 ビット)• Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 10 <ul style="list-style-type: none">• Windows 10 Home (32/64 ビット)• Windows 10 Pro (32/64 ビット)• Windows 10 Enterprise (32/64 ビット)• Windows 10 Education (32/64 ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨 : Intel Core i3 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨 : 2GB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

OS X

オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none">• OS X 10.7.x• OS X 10.8.x• OS X 10.9.x• OS X 10.10.x• OS X 10.11.x
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨 : Intel Core i5 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨 : 2GB 以上
ハードディスク空き容量	100 MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

Easy Interactive Driver システム条件

マウス操作機能を使用するために、お使いのコンピューターにEasy Interactive Driverをインストールする必要があります。ソフトウェアを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows 7
	<ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32/64 ビット)• Enterprise (32/64 ビット)• Professional (32/64 ビット)• Home Premium (32/64 ビット)• Home Basic (32 ビット)
	Windows 8
	<ul style="list-style-type: none">• Windows 8 (32/64 ビット)• Windows 8 Pro (32/64 ビット)• Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
CPU	Windows 8.1
	<ul style="list-style-type: none">• Windows 8.1 (32/64 ビット)• Windows 8.1 Pro (32/64 ビット)• Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 10
メモリー容量	<ul style="list-style-type: none">• Windows 10 Home (32/64 ビット)• Windows 10 Pro (32/64 ビット)• Windows 10 Enterprise (32/64 ビット)
	1GB 以上 推奨 : 2GB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

OS X

オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none">• OS X 10.7.x (32/64 ビット)• OS X 10.8.x (64 ビット)• OS X 10.9.x (64 ビット)• OS X 10.10.x (64 ビット)• OS X 10.11.x (64 ビット)
	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨 : Intel Core i5 以上
	1GB 以上 推奨 : 2GB 以上
	100 MB 以上
	XGA (1024 x 768) 以上、WUXGA (1920 x 1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

■ USB ディスプレイ システム条件

同梱または市販の USB ケーブルでプロジェクターとコンピューターを接続して、コンピューターの映像を投写します。USB ディスプレイで投写するにはお使いのコンピューターにドライバーをインストールする必要があります。ドライバーを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

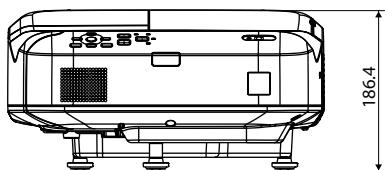
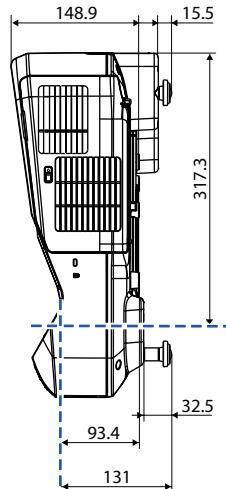
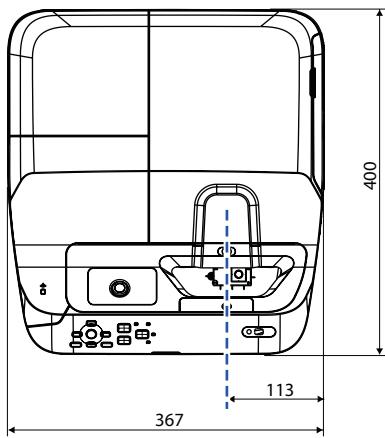
オペレーティングシステム	Windows Vista Service Pack2 以降 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32 ビット)• Enterprise (32 ビット)• Business (32 ビット)• Home Premium (32 ビット)• Home Basic (32 ビット)
	Windows 7 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32/64 ビット)• Enterprise (32/64 ビット)• Professional (32/64 ビット)• Home Premium (32/64 ビット)• Home Basic (32 ビット)• Starter 32 ビット
	Windows 8 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8 (32/64 ビット)• Windows 8 Pro (32/64 ビット)• Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8.1 (32/64 ビット)• Windows 8.1 Pro (32/64 ビット)• Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 10 <ul style="list-style-type: none">• Windows 10 Home (32/64 ビット)• Windows 10 Pro (32/64 ビット)• Windows 10 Enterprise (32/64 ビット)
CPU	Core2 Duo 以上 推奨 : Core i3 以上
メモリー容量	2GB 以上 推奨 : 4GB 以上
ハードディスク空き容量	20MB 以上
ディスプレイ	640x480 以上、1920x1200 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

OS X

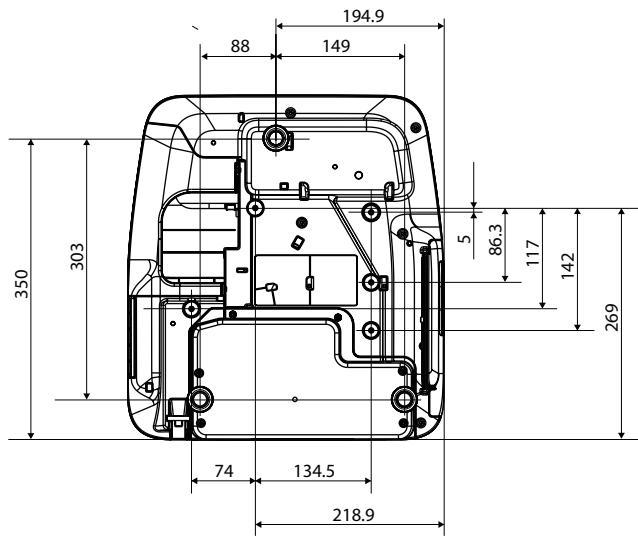
オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none">• OS X 10.7.x 32/64ビット• OS X 10.8.x• OS X 10.9.x• OS X 10.10.x• OS X 10.11.x
CPU	Core2 Duo 以上 推奨: Core i5 以上
メモリー容量	2GB 以上 推奨: 4GB 以上
ハードディスク空き容量	20 MB 以上
ディスプレイ	640x480 以上、1920x1200 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

■外形寸法図

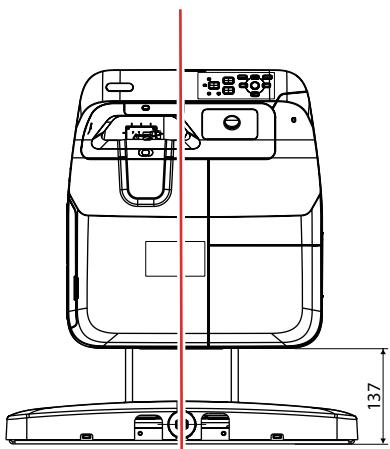
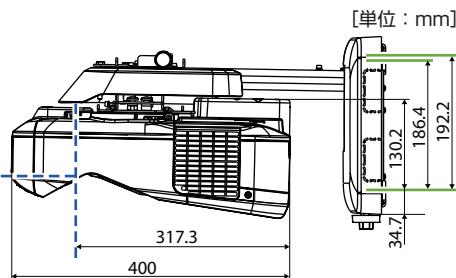
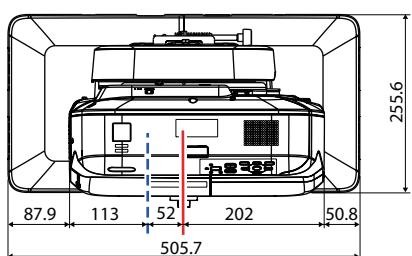
[単位 : mm]



----- レンズ中心



■壁掛け金具（ELPMB46）装着図

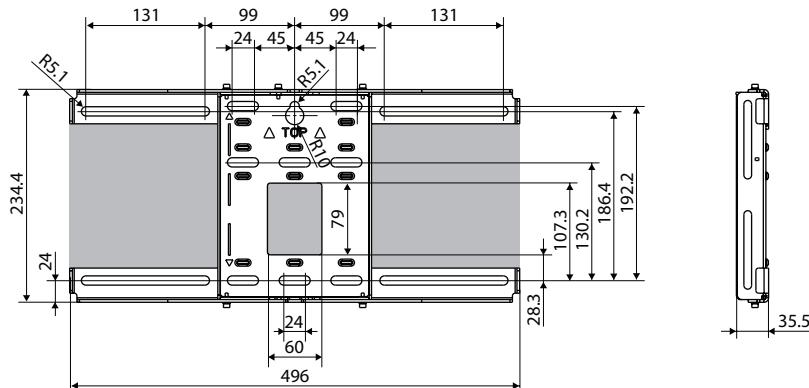


[単位：mm]

- レンズ中心
- 番面ボルト位置
- 金具中心

■壁掛け金具（ELPMB46）ウォールプレート寸法図

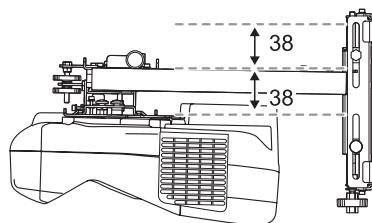
[単位：mm]



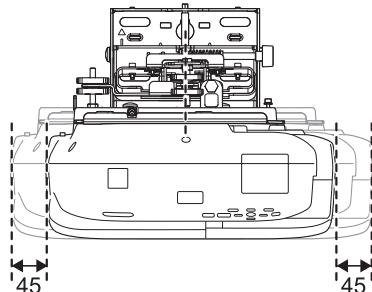
※投写する画面の中心位置とウォールプレートの中心位置のオフセット値は 52mm です。

プロジェクターに接続するケーブルを壁の中に通すときは、上図の塗りつぶし部分をケーブル配線穴として使用できます。

- 上下スライド調整範囲



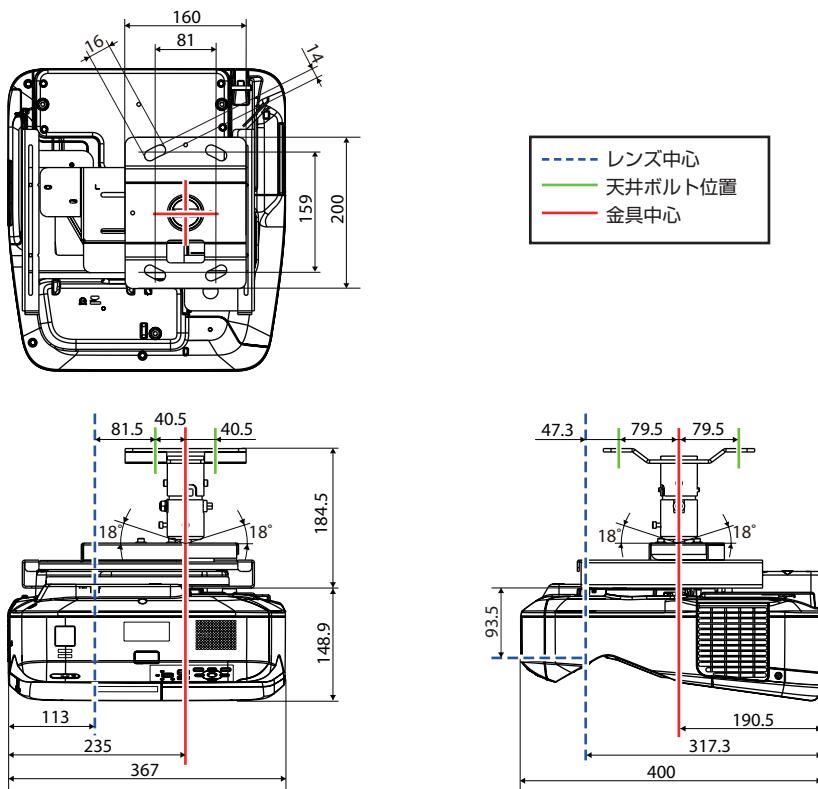
- 水平スライドの調整範囲



■天吊り金具+アタッチメントプレート

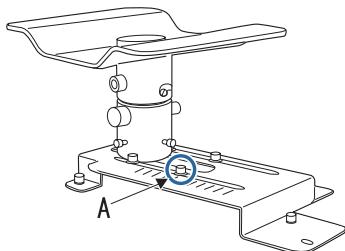
(ELPMB23 + ELPPT06) 装着図

[単位 : mm]



天吊り金具 (ELPMB23) の補足

- 装着図の値は A の調整ネジをスケールシールの目盛り 5.0cm に合わせたときの状態です。左右方向に最大 5.0cm スライドさせて、プロジェクターの位置を調整できます。

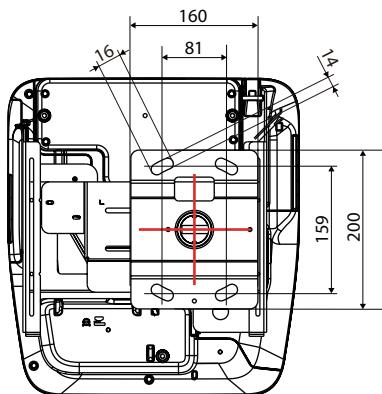


- アタッチメントプレート (ELPPT06) を取り付けると、投写面に対して前後方向に最大 5.0cm スライドさせて、プロジェクターの位置を調整できます。ただし、厚みが 37mm 増加します。

■天吊り金具+アタッチメントプレート+延長パイプ

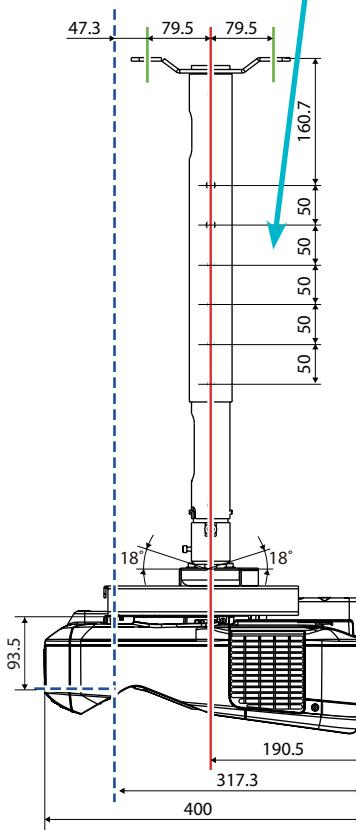
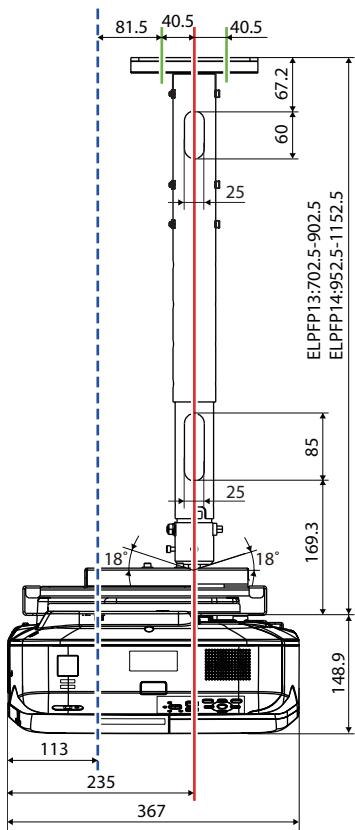
(ELPMB23 + ELPPT06 + ELPFP13/14) 装着図

[単位 : mm]



レンズ中心
天井ボルト位置
金具中心

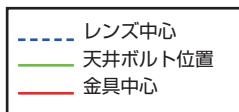
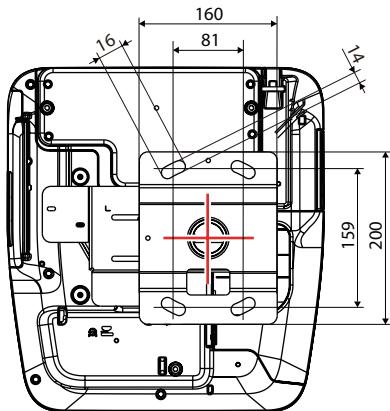
50mm ピッチで可変調整
※固定用ボルト 2 本で
固定してください



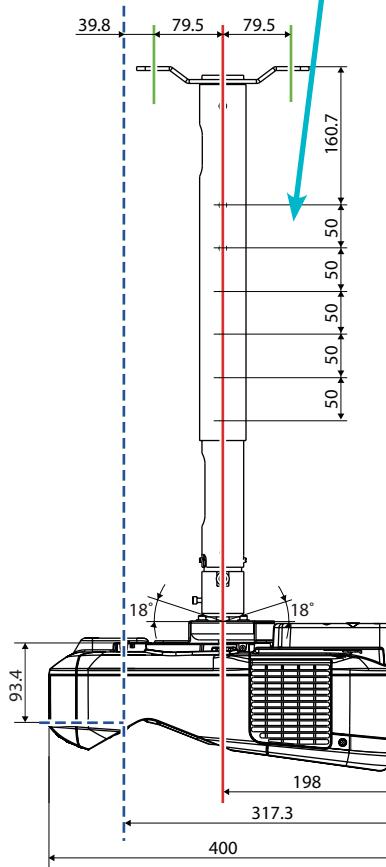
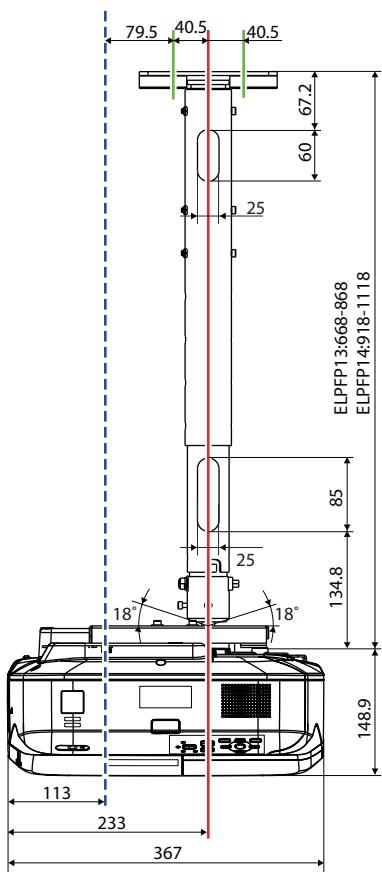
■天吊り金具 + 延長パイプ

(ELPMB23 + ELPFP13/14) 装着図

[単位 : mm]

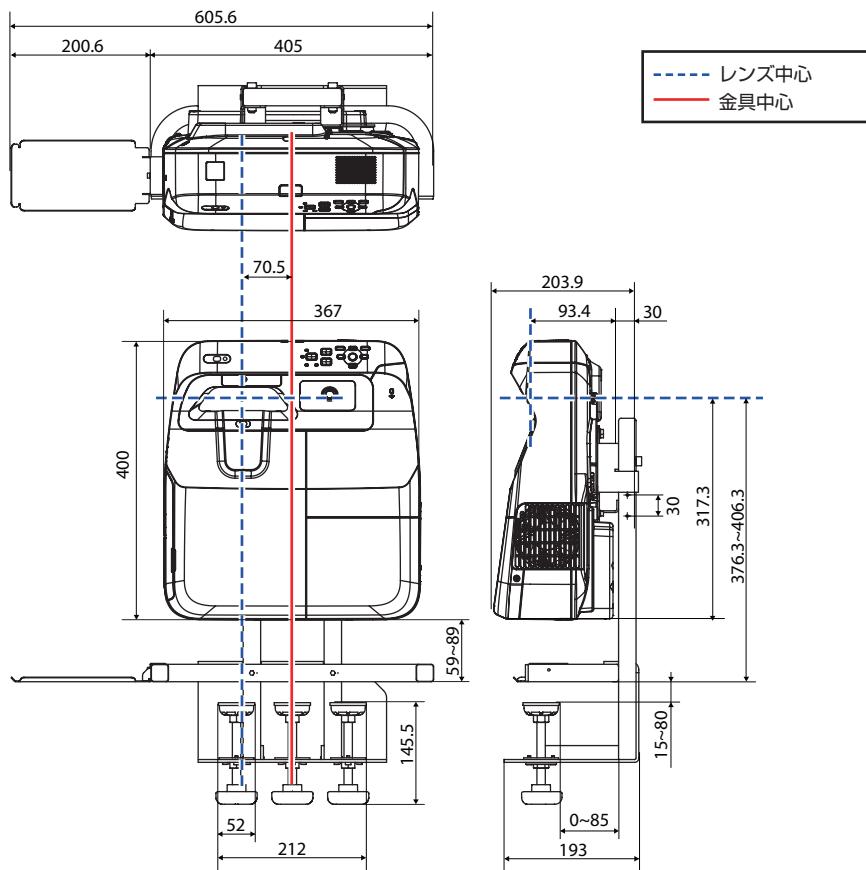


50mm ピッチで可変調整
※固定用ボルト 2 本で
固定してください



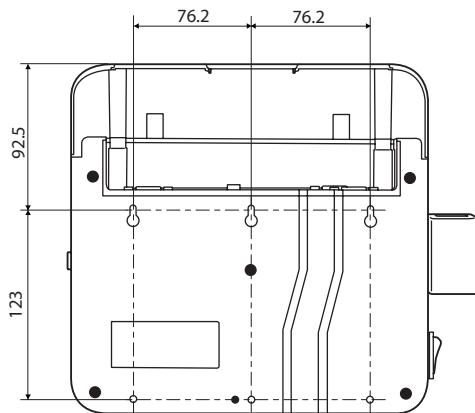
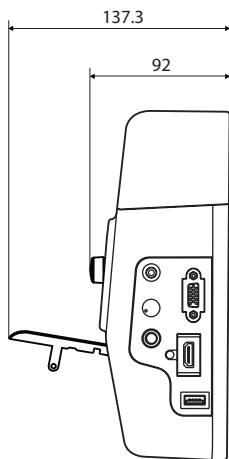
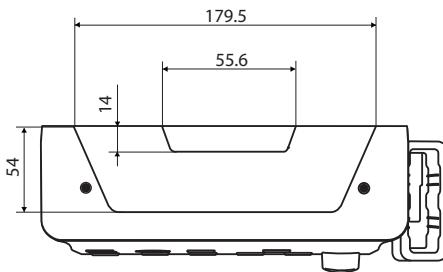
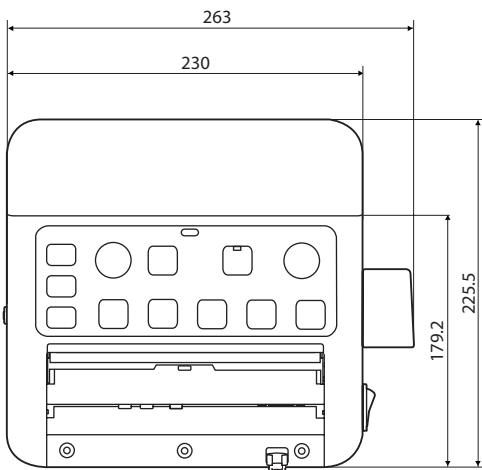
■テーブル投写金具 (ELPMB29) 装着図

[単位：mm]



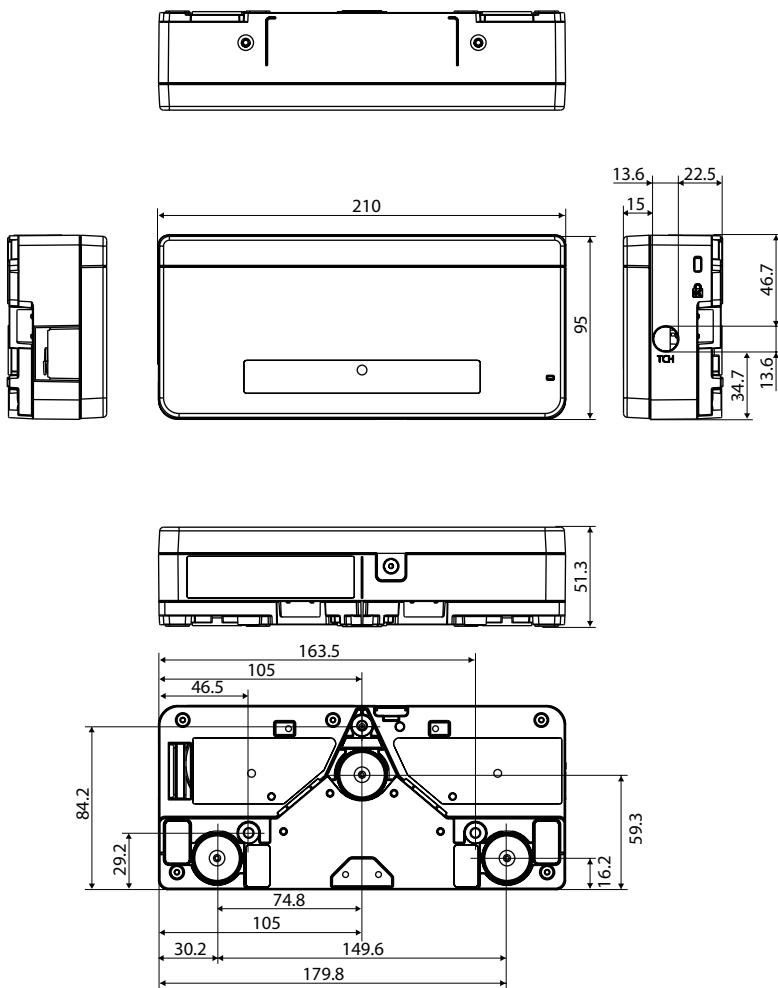
■インターフェースボックス外形寸法図 (ELPCB02)

[単位 : mm]



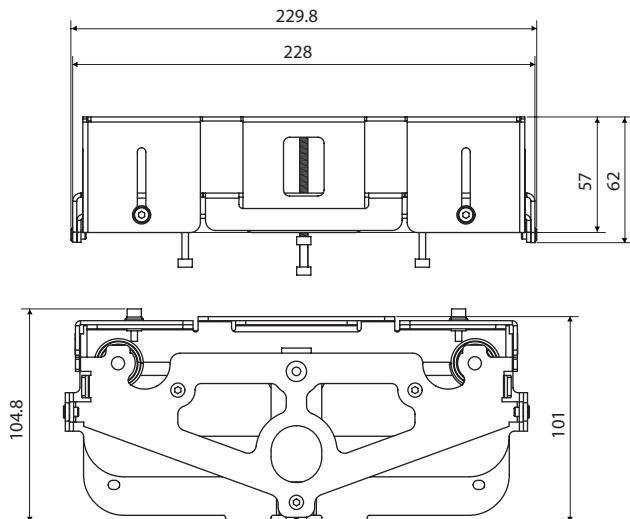
■タッチユニット外形寸法図 (EB-695WT のみ)

[単位 : mm]

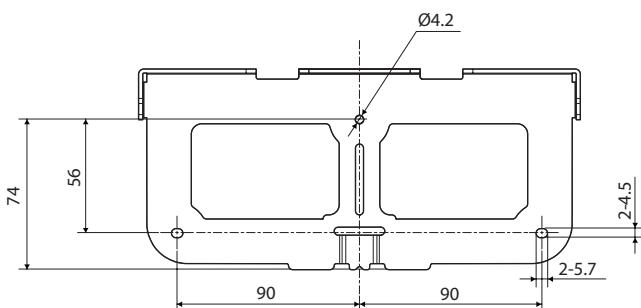


タッチユニットの質量は約 450g です。

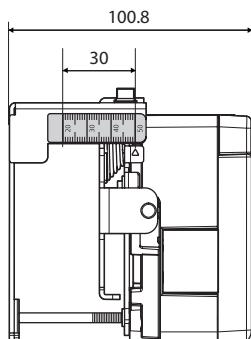
■タッチユニット取り付け金具寸法図 (EB-695WT のみ)



取り付けプレート（正面）

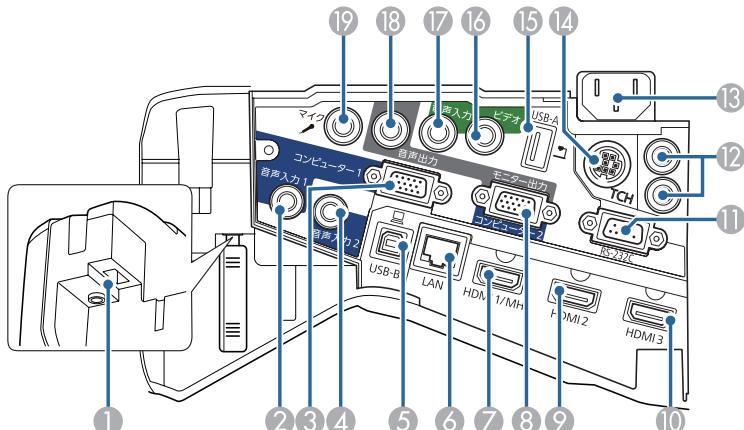
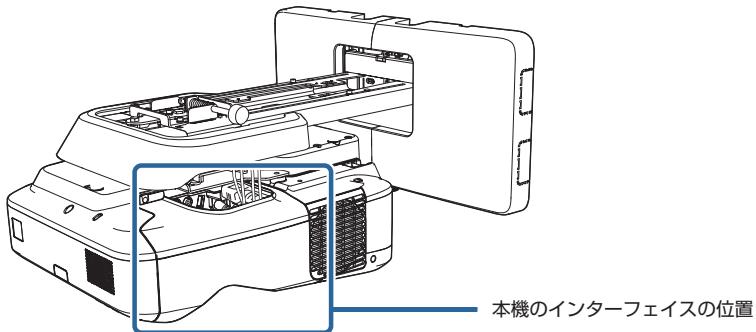


タッチユニット取り付け時



タッチユニット取り付け金具の質量は 750g です。

■インターフェイス



No	名称	No	名称
①	無線 LAN ユニット装着部 (USB Type-A)	⑪	RS-232C 端子 (ミニ D-Sub 9pin)
②	音声入力 1 端子 (ステレオミニ)	⑫	SYNC IN/OUT 端子 (ステレオミニ) (EB-695WT/EB-685WT)
③	コンピューター 1 端子 (ミニ -Sub15pin)	⑬	電源端子
④	音声入力 2 端子 (ステレオミニ)	⑭	TCH 端子 (EB-695WT)
⑤	USB-B 端子 (USB Type-B)	⑮	USB-A 端子 (USB Type-A)
⑥	LAN 端子 (RJ-45 : 100Base-TX)	⑯	ビデオ端子 (コンポジット RCA)
⑦	HDMI1/MHL 端子 (HDMI)	⑰	音声入力端子 (ステレオミニ)
⑧	モニター出力 ^{※1} / コンピューター 2 入力端子 ^{※2}	⑱	音声出力端子 (ステレオミニ)
⑨	HDMI2 端子 (HDMI)	⑲	マイク入力端子 (ステレオミニ)
⑩	HDMI3 端子 (HDMI)		

※ 1 コンピューター 1 入力端子から入力しているアナログ RGB 信号のみ出力可能

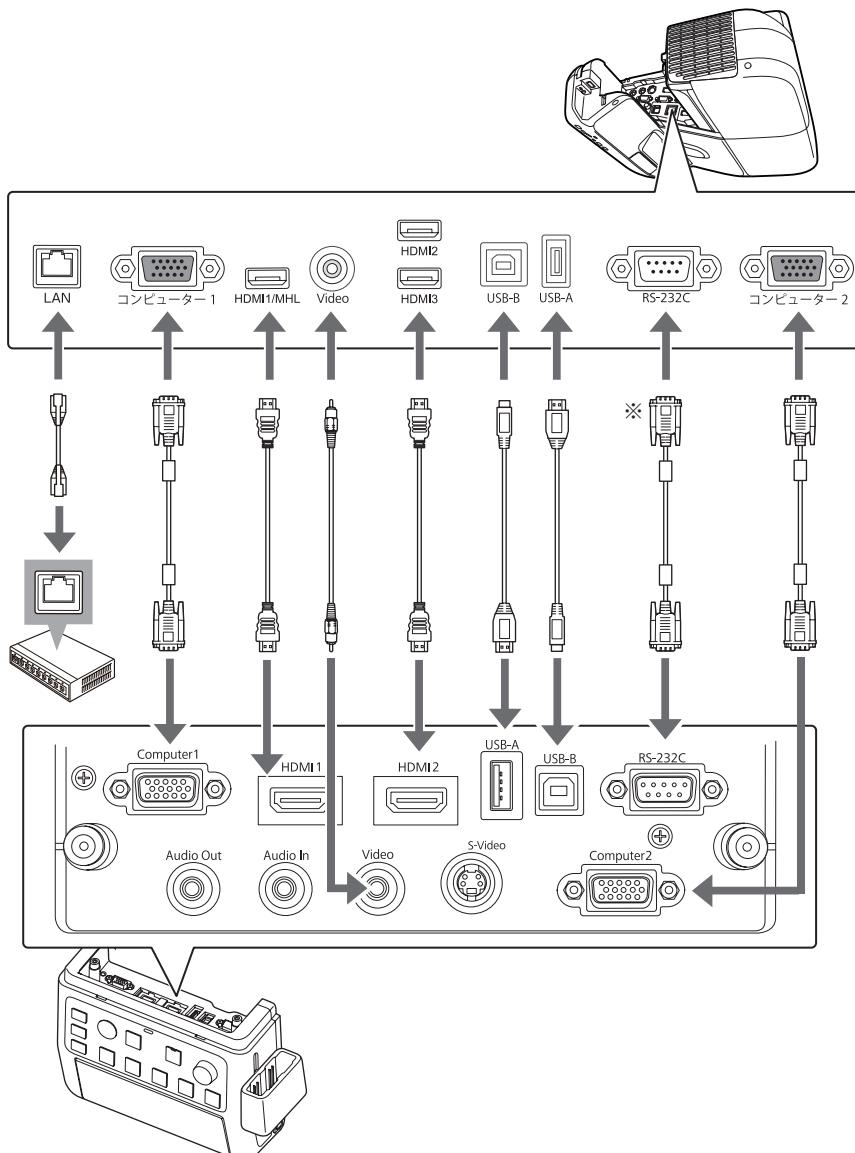
※ 2 入力端子として使用するか出力端子として使用するかは、環境設定メニューの [拡張設定] - [動作設定] - [モニター出力端子] で設定できます。

■本体とインターフェースボックス（ELPCB02）の接続イメージ

インターフェースボックスを接続すると、電源のオン / オフや入力ソースの切り替えなどを手元で簡単に操作できます。

接続する機器、使用するケーブルに合わせて接続してください。

インターフェースボックス（ELPCB02）を壁に取り付けるときは、市販のネジをご用意ください。
また接続する機器に応じて、必要なケーブルをご用意ください。



* クロスケーブル

<プロジェクター内蔵のスピーカーから音声を出力するとき>

プロジェクターの音声入力 1 端子とインターフェースボックスの Audio Out 端子を音声ケーブルで接続します。また、環境設定メニューの【拡張設定】 - 【A/V 出力設定】 - 【音声出力】を【音声入力 1】に設定します。

<外部スピーカーから音声を出力するとき>

プロジェクターの音声出力端子とインターフェースボックスの Audio In 端子を音声ケーブルで接続し、インターフェースボックスの Audio Out 端子とスピーカーを音声ケーブルで接続します。

<モバイルデバイスを接続するとき>

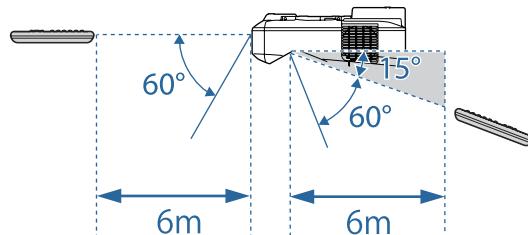
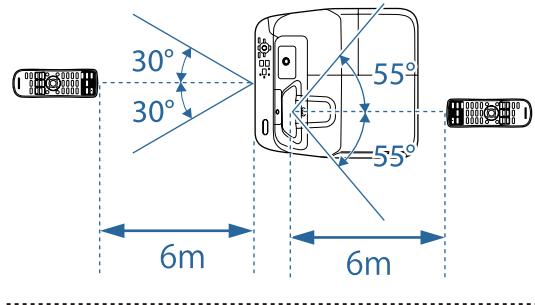
インターフェースボックスの HDMI1 端子は MHL に対応しています。モバイルデバイスを接続するときは、インターフェースボックスの HDMI1 端子とプロジェクターの HDMI1/MHL 端子を MHL ケーブルで接続してください。

<HDMI3 端子に接続している機器からの映像を投写するとき>

環境設定メニューの【拡張設定】 - 【動作設定】 - 【ELPCB02 を接続する】を【オン】に設定してください。設定後は、インターフェースボックスの【HDMI2】ボタンを押すたびに、投写される入力ソースが HDMI2 と HDMI3 とで切り替わります。

■リモコン操作可能範囲

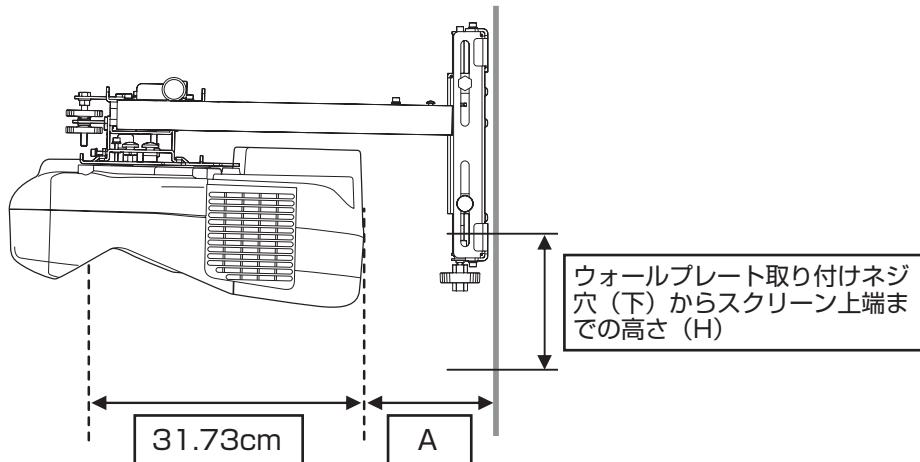
本機に添付のリモコンの操作可能範囲は以下のとおりです。



■スクリーンサイズと投写距離の関係（壁掛け設置）

プロジェクターを壁掛け工事する際、以下のデータを参照の上、設置位置を決めてください。壁掛け設置するときは、プロジェクターに対応の壁掛け金具（ELPMB46）が必要です。取り付けには壁面の補強工事が必要な場合があるため、専門の業者にご相談ください。また取り付けは高所での作業となるため、安全には十分ご注意ください。設置工事費は別途必要です。

壁掛け金具と本体各部の寸法距離についてはP.13を参照下さい。



◆壁掛け金具装着時重量

<EB-695WT/EB-685WT>

金具装着時総重量：約 13.0kg = 本体：約 5.8kg + 壁掛け金具：約 7.2kg

<EB-685W/EB-680>

金具装着時総重量：約 12.9kg = 本体：約 5.7kg + 壁掛け金具：約 7.2kg

■投写距離（壁掛け設置）

投写距離は、投写サイズをワイド（ズーム最大）にしたときのおおよその値となります。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能です。

(http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/)

EB-695WT/EB-685WT/EB-685W

<画面アスペクト比 16:10 の場合>

[単位: cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
61	131.4 × 82.1	4.4	17.6	17.8
65	140.0 × 87.5	6.9	20.9	18.9
70	150.8 × 94.2	10.0	25.1	20.3
75	161.5 × 101.0	13.1	29.3	21.7
80	172.3 × 107.7	16.1	33.5	23.1
85	183.1 × 114.4	19.2	37.6	24.5
90	193.9 × 121.2	22.3	39.9	25.9
95	204.6 × 127.9	25.4	39.9	27.3
99	213.2 × 133.3	27.9	39.9	28.5

61 型より小さい画面、99 型より大きい画面は正しく投写されません。

EB-685W

<画面アスペクト比 16:9 の場合>

[単位: cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
59	130.6 × 73.5	4.2	17.3	21.8
60	132.8 × 74.7	4.8	18.2	22.1
65	143.9 × 80.9	8.0	22.4	23.9
70	155.0 × 87.2	11.2	26.7	25.7
75	166.0 × 93.4	14.3	31.0	27.5
80	177.1 × 99.6	17.5	35.3	29.3
85	188.2 × 105.8	20.7	39.6	31.1
90	199.2 × 112.1	23.9	39.9	32.9
95	210.3 × 118.3	27.0	39.9	34.6
97	214.7 × 120.8	28.3	39.9	35.4

59 型より小さい画面、97 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 4:3 の場合>

[単位: cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
54	109.7 × 82.3	4.5	17.7	17.8
60	121.9 × 91.4	8.7	23.4	19.7
65	132.1 × 99.1	12.2	28.1	21.3
70	142.2 × 106.7	15.7	31.2	22.9
75	152.4 × 114.3	19.2	37.5	24.5
80	162.6 × 121.9	22.7	39.9	26.1
85	172.7 × 129.5	26.2	39.9	27.7
88	178.8 × 134.1	28.3	39.9	28.6

54 型より小さい画面、88 型より大きい画面は正しく投写されません。

EB-680

<画面アスペクト比 4 : 3 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		ウォールプレート取り付けネジ穴 (下) からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
60	121.9 × 91.4	6.8	20.7	16.3
65	132.1 × 99.1	10.1	25.2	17.6
70	142.2 × 106.7	13.4	29.6	18.9
75	152.4 × 114.3	16.7	34.1	20.2
80	162.6 × 121.9	20.0	38.6	21.5
85	172.7 × 129.5	23.3	39.9	22.8
90	182.9 × 137.2	26.6	39.9	24.1
94	191.0 × 143.2	29.3	39.9	25.2

60 型より小さい画面、94 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 16 : 9 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		ウォールプレート取り付けネジ穴 (下) からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
55	121.8 × 68.5	6.7	20.6	27.7
60	132.8 × 74.7	10.3	25.5	30.2
65	143.9 × 80.9	13.9	30.4	32.6
70	155.0 × 87.2	17.5	31.2	35.1
75	166.0 × 93.4	21.2	31.2	37.5
80	177.1 × 99.6	24.8	31.2	40.0
85	188.2 × 105.8	28.4	31.2	42.4
87	192.6 × 108.3	29.8	31.2	43.4

55 型より小さい画面、87 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 16 : 10 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		ウォールプレート取り付けネジ穴 (下) からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
56	120.6 × 75.4	6.3	20.1	23.7
60	129.2 × 80.8	9.2	23.9	25.3
65	140.0 × 87.5	12.7	28.6	27.4
70	150.8 × 94.2	16.2	33.2	29.4
75	161.5 × 101.0	19.7	38.1	31.5
80	172.3 × 107.7	23.2	39.9	33.5
85	183.1 × 114.4	26.7	39.9	35.6
89	191.7 × 119.8	29.5	39.9	37.2

56 型より小さい画面、89 型より大きい画面は正しく投写されません。

■投写距離計算式（壁掛け設置）

EB-695WT/EB-685WT/EB-685W

<画面アスペクト比 16 : 10 の場合>

投写距離計算式 (A)	
最短	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.618 - 1.6422) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$
最長	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.8343 - 1.6422) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$

ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H (mm) = (スクリーンサイズ× 0.28051 + 7.433) × 10 - 67.5

EB-685W

<画面アスペクト比 16 : 9 の場合>

投写距離計算式 (A)	
最短	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.63518 - 1.6422) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$
最長	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.8575 - 1.6422) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$

ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H (mm) = (スクリーンサイズ× 0.35749 + 7.433) × 10 - 67.5

<画面アスペクト比 4 : 3 の場合>

投写距離計算式 (A)	
最短	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.69962 - 1.6422) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$
最長	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.94449 - 1.6422) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$

ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H (mm) = (スクリーンサイズ× 0.31756 + 7.433) × 10 - 67.5

EB-680

<画面アスペクト比 4 : 3 の場合>

投写距離計算式 (A)	
最短	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.66253 - 1.335) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$
最長	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.89442 - 1.335) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$

ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H (mm) = (スクリーンサイズ× 0.26031 + 7.433) × 10 - 67.5

<画面アスペクト比 16 : 9 の場合>

投写距離計算式 (A)	
最短	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.72181 - 1.335) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$
最長	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.97444 - 1.335) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$

ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H (mm) = (スクリーンサイズ× 0.49115 + 7.433) × 10 - 67.5

<画面アスペクト比 16 : 10 の場合>

投写距離計算式 (A)	
最短	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.70228 - 1.335) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$
最長	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.94808 - 1.335) \times 10) - 317.3 \text{ (mm)}$

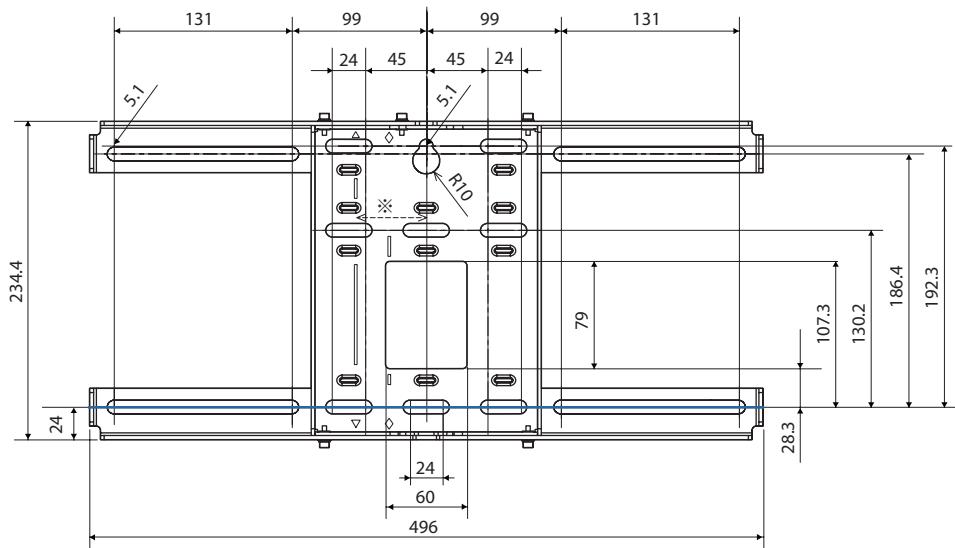
ウォールプレート取り付けネジ穴（下）からスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H (mm) = (スクリーンサイズ× 0.41055 + 7.433) × 10 - 67.5

参考：壁面金具寸法

下図はフレーム 2 本とプレートを 1 つにつなぎ合わせた状態です（出荷時は別々です）。

[単位 : mm]



※ 投写する画面の中心位置とウォールプレートの中心位置のオフセット値は 52mm です。

青ラインがウォールプレート取り付けネジ穴（下）となります。

■スクリーンサイズと投写距離の関係（天吊り設置）

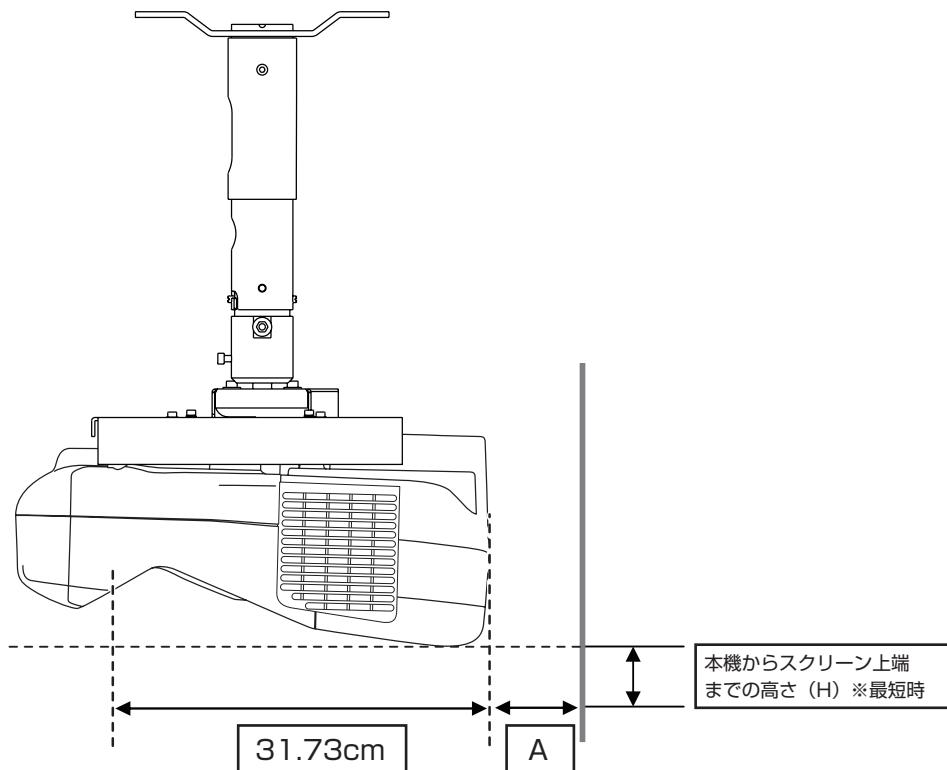
プロジェクターを天吊り工事する際、以下のデータを参照の上、設置位置を決めてください。

天吊り設置するときは、プロジェクターに対応の天吊り金具（ELPMB23）が必要です。

必要に応じて、以下のオプション品をご使用下さい。

- ・アタッチメントプレート（ELPPT06）：投写面に対して前後方向の調整が可能
- ・延長パイプ（ELPFP13 または ELPFP14）：天井からの高さ調整が可能

取り付けには天井の補強工事が必要な場合があるため、専門の業者にて相談ください。また取り付けは高所での作業となるため、安全には十分ご注意ください。設置工事費は別途必要です。天吊り金具と本体各部の寸法距離については P.15 ~ P.17 を参照下さい。



◆天吊り装着時重量

型番	金具装着時 総重量	本体	アタッチメン トプレート	天吊り金具	延長パイプ (ELPFP13)	延長パイプ (ELPFP14)
EB-695WT/ EB-685WT	約 10.8kg	約 5.8kg	約 1.6kg	約 3.4kg	-	-
	約 12.9kg				約 2.1kg	-
	約 13.4kg				-	約 2.6kg

型番	金具装着時 総重量	本体	アタッチメン トプレート	天吊り金具	延長パイプ (ELPFP13)	延長パイプ (ELPFP14)
EB-685W/ EB-680	約 10.7kg	約 5.7kg	約 1.6kg	約 3.4kg	-	-
	約 12.8kg				約 2.1kg	-
	約 13.3kg				-	約 2.6kg

■投写距離（天吊り設置）

投写距離は、投写サイズをワイド（ズーム最大）にしたときのおおよその値となります。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能です。

(http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/)

EB-695WT/EB-685WT/EB-685W

<画面アスペクト比 16 : 10 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
61	131.4 × 82.1	4.4	17.6	9.0
65	140.0 × 87.5	6.9	20.9	10.1
70	150.8 × 94.2	10.0	25.1	11.5
75	161.5 × 101.0	13.1	29.3	12.9
80	172.3 × 107.7	16.1	33.5	14.3
85	183.1 × 114.4	19.2	37.6	15.7
90	193.9 × 121.2	22.3	39.9	17.1
95	204.6 × 127.9	25.4	39.9	18.5
99	213.2 × 133.3	27.9	39.9	19.7

61 型より小さい画面、99 型より大きい画面は正しく投写されません。

EB-685W

<画面アスペクト比 16 : 9 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
59	130.6 × 73.5	4.2	17.3	13.0
60	132.8 × 74.7	4.8	18.2	13.3
65	143.9 × 80.9	8.0	22.4	15.1
70	155.0 × 87.2	11.2	26.7	16.9
75	166.0 × 93.4	14.3	31.0	18.7
80	177.1 × 99.6	17.5	35.3	20.5
85	188.2 × 105.8	20.7	39.6	22.3
90	199.2 × 112.1	23.9	39.9	24.1
95	210.3 × 118.3	27.0	39.9	25.9
97	214.7 × 120.8	28.3	39.9	26.6

59 型より小さい画面、97 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 4 : 3 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
54	109.7 × 82.3	4.5	17.7	9.0
60	121.9 × 91.4	8.7	23.4	10.9
65	132.1 × 99.1	12.2	28.1	12.5
70	142.2 × 106.7	15.7	31.2	14.1
75	152.4 × 114.3	19.2	37.5	15.7
80	162.6 × 121.9	22.7	39.9	17.3
85	172.7 × 129.5	26.2	39.9	18.9
88	178.8 × 134.1	28.3	39.9	19.8

54 型より小さい画面、88 型より大きい画面は正しく投写されません。

EB-680

<画面アスペクト比 4 : 3 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
60	121.9 × 91.4	6.8	20.7	7.5
65	132.1 × 99.1	10.1	25.2	8.8
70	142.2 × 106.7	13.4	29.6	10.1
75	152.4 × 114.3	16.7	34.1	11.4
80	162.6 × 121.9	20.0	38.6	12.7
85	172.7 × 129.5	23.3	39.9	14.0
90	182.9 × 137.2	26.6	39.9	15.3
94	191.0 × 143.2	29.3	39.9	16.4

60 型より小さい画面、94 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 16 : 9 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
55	121.8 × 68.5	6.7	20.6	18.9
60	132.8 × 74.7	10.3	25.5	21.4
65	143.9 × 80.9	13.9	30.4	23.8
70	155.0 × 87.2	17.5	31.2	26.3
75	166.0 × 93.4	21.2	31.2	28.7
80	177.1 × 99.6	24.8	31.2	31.2
85	188.2 × 105.8	28.4	31.2	33.6
87	192.6 × 108.3	29.8	31.2	34.6

55 型より小さい画面、87 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 16 : 10 の場合>

[単位 : cm]

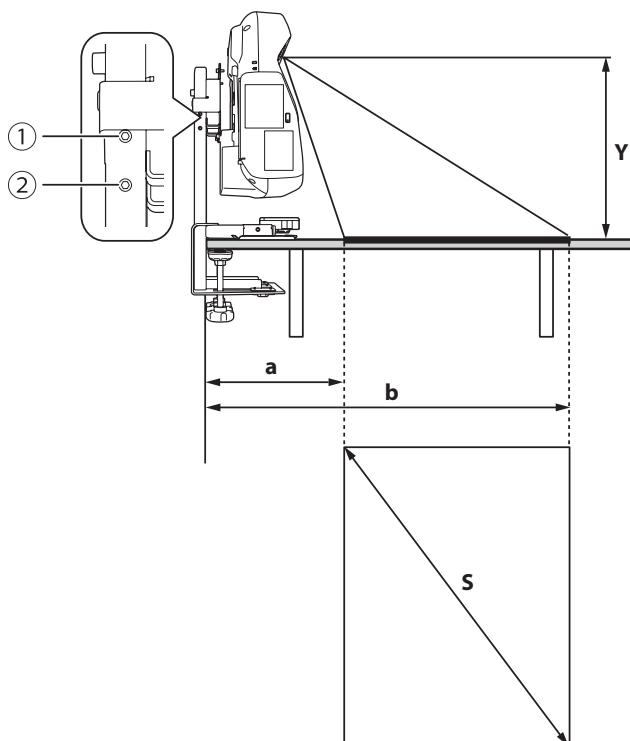
スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
56	120.6 × 75.4	6.3	20.1	14.9
60	129.2 × 80.8	9.2	23.9	16.5
65	140.0 × 87.5	12.7	28.6	18.6
70	150.8 × 94.2	16.2	33.2	20.6
75	161.5 × 101.0	19.7	38.1	22.7
80	172.3 × 107.7	23.2	39.9	24.7
85	183.1 × 114.4	26.7	39.9	26.8
89	191.7 × 119.8	29.5	39.9	28.4

56 型より小さい画面、89 型より大きい画面は正しく投写されません。

■投写距離（テーブル投写）

映像のサイズに応じてプロジェクターの取り付け位置が決まります。2種類の取り付け位置（下図の①と②）があるので、どちらかを選びます。

取り付け位置と映像のサイズの関係は以下のとおりです。



<WXGA プロジェクター>

[単位 : cm]

投写距離 (Y)	映像のサイズ (S)						机の端からスク リーン下端までの 距離 (16:10)(a)	机の端からスク リーン上端までの 距離 (16:10)(b)			
	16:10 アスペクト比		4:3 アスペクト比		16:9 アスペクト比						
	ワイド	テレ	ワイド	テレ	ワイド	テレ					
①	40.6	173.7	128.7	153.5	113.7	169.0	125.2	29.6	41.6	121.7	109.8
②	37.6	161.4	119.6	142.6	105.6	157.0	116.3	28.3	39.3	113.8	102.7

<XGA プロジェクター>

[単位 : cm]

投写距離 (Y)	映像のサイズ (S)						机の端からスク リーン下端までの 距離 (4:3)(a)	机の端からスク リーン上端までの 距離 (4:3)(b)			
	16:10 アスペクト比		4:3 アスペクト比		16:9 アスペクト比						
	ワイド	テレ	ワイド	テレ	ワイド	テレ					
①	40.6	151.8	112.4	160.9	119.2	147.7	109.4	26.9	39.4	123.5	110.9
②	37.6	140.9	104.4	149.4	110.6	137.1	101.5	25.7	37.4	115.4	103.7

- ・プロジェクターの【テレ】【ワイド】ボタンで、映像のサイズを変更できます。
- ・プロジェクターのデジタル ピクチャーシフトで、投写位置を調整できます。

■対応解像度

コンピューター映像（アナログ RGB）

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度（ドット）
VGA	60/72/ 75/85	640 × 480
SVGA	60/72/ 75/85	800 × 600
XGA	60/70/ 75/85	1024 × 768
WXGA	60	1280 × 768
	60	1366 × 768
	60/75/85	1280 × 800
WXGA+	60/75/85	1440 × 900
WXGA++	60	1600 × 900
SXGA	70/75/85	1152 × 864
	60/75/85	1280 × 1024
	60/75/85	1280 × 960
SXGA+	60/75	1400 × 1050
WSXGA+*	60	1680 × 1050
UXGA	60	1600 × 1200

* 環境設定メニューの【入力解像度】で【ワイド】を選択しているときに限り対応します。(EB-695WT/EB-685WT/EB-685Wのみ)

コンポーネントビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度（ドット）
SDTV (480i)	60	720 × 480
SDTV (576i)	50	720 × 576
SDTV (480p)	60	720 × 480
SDTV (576p)	50	720 × 576
HDTV (720p)	50/60	1280 × 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 × 1080

コンポジットビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度（ドット）
TV (NTSC)	60	720 × 480
TV (SECAM)	50	720 × 576
TV (PAL)	50/60	720 × 576

HDMI 入力信号

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 × 480
SVGA	60	800 × 600
XGA	60	1024 × 768
WXGA	60	1280 × 800
	60	1366 × 768
WXGA+	60	1440 × 900
WXGA++	60	1600 × 900
WSXGA+*	60	1680×1050
SXGA	60	1280 × 960
	60	1280 × 1024
SXGA+	60	1400 × 1050
UXGA	60	1600 × 1200
SDTV (480i/480p)	60	720 × 480
SDTV (576i/576p)	50	720 × 576
HDTV (720p)	50/60	1280 × 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 × 1080
HDTV (1080p)	24/30/ 50/60	1920 × 1080

* EB-695WT/EB-685WT/EB-685W のみ

MHL 入力端子

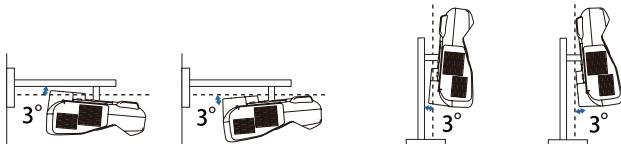
信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 × 480
SDTV (480i/480p)	60	720 × 480
SDTV (576i/576p)	50	720 × 576
HDTV (720p)	50/60	1280 × 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 × 1080
HDTV (1080p)	24/30	1920 × 1080

■設置環境

垂直方向：下図の通り、上向き・下向き投写での設置が可能です。

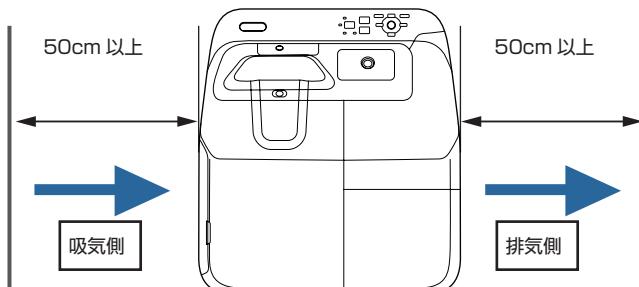
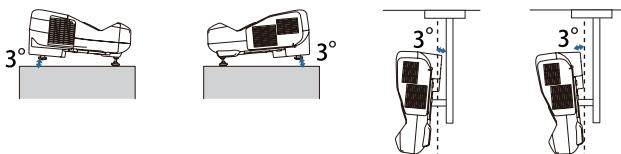
水平方向：調整ダイヤルを回せる範囲で傾けることが可能ですが、また、リアフットを伸縮できる範囲で傾けることができます。

EB-695WT/EB-685WT/EB-685W/EB-680

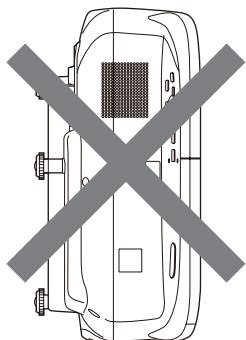


決められた角度以外で設置したり環境設定メニューの設定が正しくないと、故障や光学部品の早期劣化の原因となります。

EB-685WT/EB-685W/EB-680



- 本機を設置する際は、排気口や吸気口を壁などから50cm以上離してお使いください。
- 吸気口側にはエアコンの風などをあてないでください。吸気口付近の温度が上昇し、故障の原因になります。



左図のような向きで投写しないでください。

■投写面についての注意

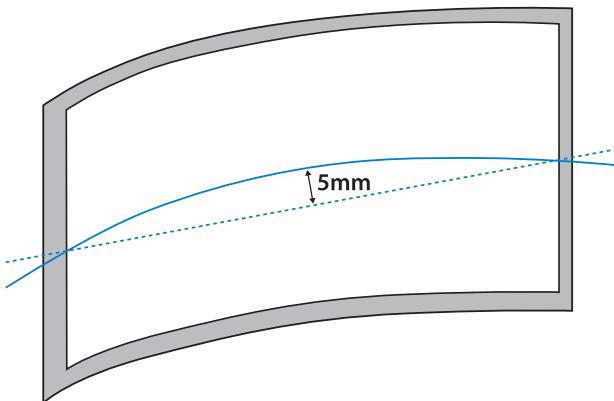
- 超短焦点プロジェクターは、投写面のわずかな凹凸の影響で、画像が歪んで見えててしまう場合があります。できるだけ平滑な投写面やスクリーン面の波打ちの発生しにくいマグネットスクリーンやボードタイプのスクリーンなどのご利用をお薦めいたします。
- 投写面や投写面周囲（左右 10cm、下部 10cm、上部 3cm 以内）に 800 ルクス以上の強い光があたると、インタラクティブ機能が正しく動作しないことがあります。太陽光をカーテンで遮ったり、蛍光灯を消したりしてお使いください。または太陽光や蛍光灯の光があたらない場所に設置してください。

■タッチユニット設置について (EB-695WTのみ)

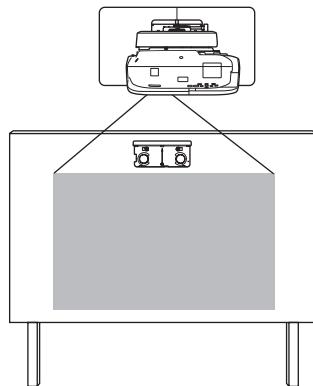
タッチユニットを使用するときは、次のいずれかの方法でプロジェクターを設置してください。他の方法で設置すると、タッチユニットは使用できません。

- 壁掛けまたは天吊りして、スクリーンの正面から投写する。
- 机上に縦置き設置して、机の正面から投写する。（縦置き設置するときは、オプション品のテーブル投写金具 (ELPMB29) が必要です。）

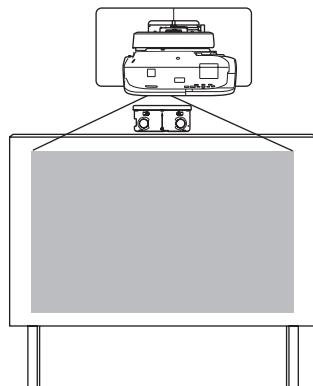
タッチユニットを設置する前に、設置面にそりやゆがみがなく平らで、スクリーン表面の凹凸が 5mm 以下であることを確認してください。



タッチユニットをホワイトボード内に取り付けるときは、タッチユニットをマグネットまたはネジで固定します。

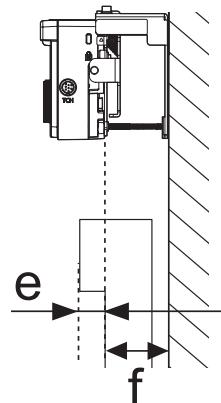


タッチユニットをホワイトボードの外に取り付けるときは、同梱のタッチユニット取り付け金具が必要です。

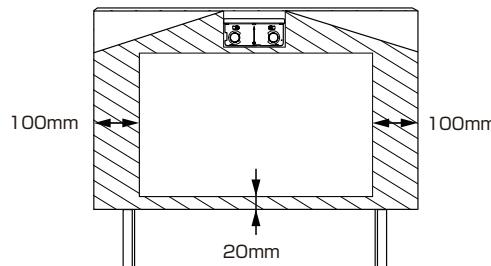


壁からスクリーン表面までの長さ (f) が 51mm を超える場合は、タッチユニットをホワイトボードの外に取り付けることはできません。

スクリーンの周りに枠がある場合は、上枠の厚み (e) が 3mm 以内であることを確認してください。上枠の厚みが 3mm を超えると、タッチユニットが正しく動作しません。

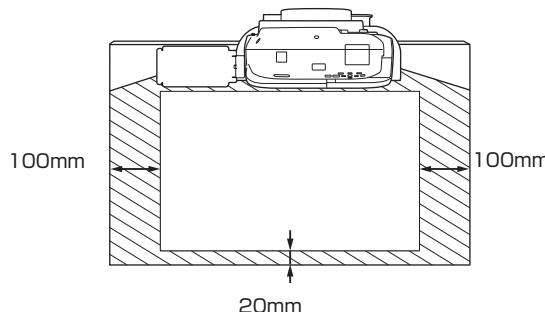


タッチユニットを設置するときは、下図の斜線部分にケーブル類などの障害物や、ホワイトボードのトレイ、ホルダー、厚みのあるフレームなどの突起物がないことを確認してください。タッチユニットが正しく動作しません。



オプション品のテーブル投写金具 (ELPMB29) を使ってプロジェクターを机上に縦置き設置するときは、以下の条件を満たしていることを確認してください。

- 下図の斜線部分にケーブル類などの障害物や、ホワイトボードのトレイ、ホルダー、厚みのあるフレームなどの突起物がないこと。
- テーブル選定時には想定投写サイズに斜線分を足したテーブルサイズを選定すること。



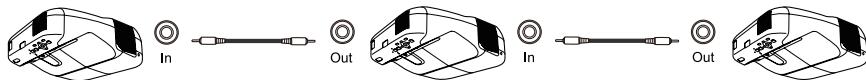
■複数台設置について（EB-695WT/EB-685WTのみ）

本機を複数台設置してインタラクティブ機能をお使いの場合

本機を同じ部屋に2台以上設置するときは、赤外線の干渉によりEasy Interactive Penの動作が不安定になることがあります。Easy Interactive Penの動作を安定させるために、プロジェクター同士をケーブルで接続します。

オプションのワイヤードリモコンケーブル（ELPKC28）で、本機のSYNC端子同士を直列に接続します。接続した後は、環境設定メニューの[拡張設定] - [Easy Interactive Function] - [詳細設定] - [複数台同期]を「有線接続」に設定します。

- SYNC端子には、INとOUTの2種類があります。ケーブルの一方の端子をINに接続したときは、もう一方の端子をOUTに接続してください。
- 3台以上のプロジェクターを接続するときは、1台目のプロジェクターと最後のプロジェクターを接続する必要はありません。

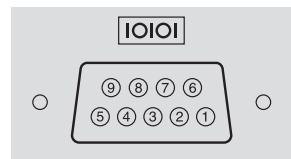


■シリアル端子

<プロジェクト側>

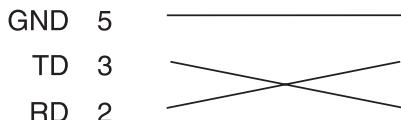


<コンピューター側>

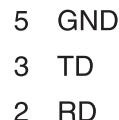


シリアルケーブル（クロス）

<プロジェクト側>



<コンピューター側>



<シリアル端子仕様>

コネクター形状：D-Sub 9pin(オス)

プロジェクト入力端子名：RS-232C

<通信仕様>

- ・ ボーレート基準速度：9600bps
- ・ データ長：8bit
- ・ パリティー：なし
- ・ ストップビット：1bit
- ・ フロー制御：なし

■監視・制御

以下の方法でプロジェクターを監視・制御できます。詳しくはプロジェクターに添付の『取扱説明書』をご覧ください。

● ESC/VP21 コマンド

RS-232C ケーブルで本機と接続したコンピューターから、通信コマンドで本機を制御します。

● Web 制御

本機とネットワーク接続したコンピューターの Web ブラウザーを利用して、コンピューターから本機の設定や制御が行えます。

● PJLink コマンド

本機は、JBMIA が策定した PJLink Class2 の規格に適合しています。本機とネットワーク接続したコンピューターから、PJLink コマンドを利用して本機を制御できます。

PJLink に関して詳しくは、以下の Web サイトを参照してください。

<http://pjlink.jbmia.or.jp/>

● EasyMP Monitor (EPSON 提供のアプリケーションソフト)

ネットワーク上にある複数の EPSON プロジェクターを集中管理できます。EasyMP Monitor は以下の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/download/>

● Crestron RoomView[®]

本機は Crestron[®] 社が提供する制御用プロトコルに対応しています。本機とネットワーク接続したコンピューターから、本機を制御できます。

■代表的なプロジェクター制御コマンド

ESC/VP21 コマンド一覧

本機に電源オンのコマンドを送信すると、電源が入りウォームアップ状態になります。本機は電源オンの状態になったときにコロン ':' (3Ah) を返信します。

このように本機はコマンドを受け取ると、そのコマンドを実行後 ':' を返信し、次のコマンドを受け付けます。

異常終了のときは、エラーメッセージを出力した後に ':' を返信します。

ESC VP21 コマンドの詳細は以下の Web サイトを参照してください。

http://www.epson.jp/products/download/elp/escvp21_kyodaku.htm

電源オン / オフ

機能	コマンド	返答値	内容
電源オン	PWR ON		
電源オフ	PWR OFF		
動作状態取得	PWR?	00	スタンバイ状態
		01	通常状態
		02	ウォームアップ中
		03	クールダウン中
		04	ネットワーク監視状態 / 通信状態
		05	異常スタンバイ状態
		09	A/V スタンバイ状態 (映像・音声の外部出力可)

入力ソース切り替え

機能	コマンド	設定値 返答値	内容	
信号切り替え	SOURCE SOURCE?	11	コンピューター 1	RGB
		14		コンポーネント
		1F		オート
		21	コンピューター 2	RGB
		24		コンポーネント
		2F		オート
		30	HDMI1/MHL	
		A0	HDMI2	
		C0	HDMI3	
		41	ビデオ	
		51	USB Display	
		52	USB	
		53	LAN	
		F0	すべての入力ソースに対して順次切り替え	
		F1	コンピューター1、コンピューター2、USB Display、USB、LAN に順次切り替え	
		F2	HDMI1、HDMI2、HDMI3、ビデオに順次切り替え	
A/V ミュート機能の オン / オフ	MUTE	ON	オン	
		OFF	オフ	

環境設定メニュー

INC：設定値を増加 DEC：設定値を減少 INIT：初期値に戻す

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
画質	カラー モード	<input type="radio"/>	C MODE xx C MODE?	01 : sRGB 04 : プレゼンテーション 06 : ダイナミック 11 : 黒板 15 : シネマ INIT (設定のみ)
	明るさ	<input type="radio"/>	BRIGHT xxx BRIGHT?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	コントラスト	<input type="radio"/>	CONTRAST xxx CONTRAST?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	色の濃さ	<input type="radio"/>	DENSITY xxx DENSITY?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	色合い	<input type="radio"/>	TINT xxx TINT?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	シャープネス	<input type="radio"/>	SHARP x1	x1 : 調整値 0-255 INC/DEC/INIT
	色温度	<input type="radio"/>	CTEMP xxx CTEMP?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	イメージ強調	ノイズリダクション	<input type="radio"/>	NRS xx NRS?
	アドバンスト	RGBCMY	<input type="radio"/>	-
		ログレッシブ変換	<input type="radio"/>	
オートアイリス			<input type="radio"/>	
初期化			<input type="radio"/>	

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCV21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
映像	入力解像度	○		—
	アスペクト	○	ASPECT xx ASPECT?	00 : ノーマル 10 : 4:3 20 : 16:9 30 : オート 40 : フル 50 : ズーム 60 : リアル INIT (設定のみ) <「オート」選択時の返答値> x1: モード x2: オートの設定値 (30 固定)
	トラッキング	○	TRACKING xxx TRACKING?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	同期	○	SYNC xxx SYNC?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	表示位置	○	HPOS xxx HPOS? VPOS xxx VPOS?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	自動調整	○		—
	オーバースキャン	○	OVSCAN xx OVSCAN?	00 : オフ 02 : 4% 04 : 8% AO : オート INIT (設定のみ)
	アドバンスト	HDMI ビデオレベル	○	—
		入力信号方式	○	
		ビデオ信号方式	○	
	初期化	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCV21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
設定	幾何学歪み補正	○	CORRECTMET?	01 : タテヨコ台形補正 02 : Quick Corner 06 : 湾曲補正
		○	VKEYSTONE xxx VKEYSTONE? HKEYSTONE xxx HKEYSTONE?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
		○	QC x1 x2 x3 x4 x5 x6 x7 x8 (座標設定)	x1-x8 : 0-9999 左上 (x,y) , 右上 (x,y) , 右下 (x,y) , 左下 (x,y) の順番で指定
		○	QC? (座標設定値取得)	0-9999 4 点の座標 (x,y) を 4 行に 分けて返答
		○	QCV x1 x2 x3 x4 x5 x6 x7 x8 (ベクトル設定)	x1-x8 : 0-99 左上 (x,y) , 右上 (x,y) , 右下 (x,y) , 左下 (x,y) の順番で指定
	湾曲補正	○		—

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
	2画面	○	SPS x1 x2 SPS?	x1 01 : 2画面の実行 / 解除 x2 00 : 2画面解除 01 : 2画面実行 x1 02 : 画面サイズ設定 x2 00 : 均等 01 : 左拡大 02 : 右拡大 x1 03 : 入力ソース (左画面) 04 : 入力ソース (右画面) x2 「入力ソース切り替え」を参照 してください。 x1 05 : 左右画面入替 x1 06 : 音声切替 x2 00 : オート 01 : 左画面 02 : 右画面 x1 08 : インタラクティブペン動 作モード切替 x2 01 : PC レスインタラクティ ブ 02 : マウス操作 x1 09 : インタラクティブペン モード対象 x2 01 : 左画面 02 : 右画面 x1 0B : 配置 x2 00 : 上揃え 01 : 中央揃え x1 00:全設定値取得 (情報のみ) x1 INIT
	ズーム	○	ZOOM xxx ZOOM?	電子テレワイド 0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	デジタルピクチャーシフト	×		—
	音量	○	VOL xxx VOL?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	HDMI リンク	×		
	ロック設定 操作ボタンロック	○		—
	ポインター形状	×		
	マイク入力レベル	○	MICLEVEL xxx MICLEVEL?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
	リモコン受光部	○	-	
	ユーザーボタン	×		
	パターン	○		
	設置ガイド	×		
	初期化	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
拡張設定	Easy Interactive Function	×	-	
	ホーム画面	ホーム画面自動表示	○	AUTOHOME x1 AUTOHOME?
			○	x1 : カスタム対象 01 : カスタム機能 1 02 : カスタム機能 2 x2 : 割り当て機能 03 : カラーモード 09 : 自動位置合わせ OA : なし
	表示設定	カスタム機能	○	
		メッセージ表示	○	
		背景表示	○	
		スタートアップスクリーン	○	
		A/V ミュート	○	MSEL xx MSEL?
		ユニフォーミティー	○	
		ツールバー	×	
		ペンモードアイコン	×	
	ユーザーLOGO	プロジェクトー制御	×	
		ユーザーロゴ	×	
	設置モード	○	VREVERSE xx VREVERSE? HREVERSE xx HREVERSE?	ON : 反転状態 OFF : 正転状態 INIT (設定のみ)

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
動作設定	ダイレクトパワーオン	○	-	
	高地モード	×		
	自動入力検出	○	AUTOSEARCH x1	00: オフ 01: オン
	オートパワーオン	○	-	
	モニター出力端子	○	-	
	ELPCBO2 を接続する	×	-	
	日付＆時刻	○	-	
A/V 出力設定	A/V 出力	○	AVOUT x1 AVOUT?	00: 投写時 01: 常時 INIT (設定のみ)
	音声出力	○	AUDIO mode [source] AUDIO? [source]	音声出力 (source 設定値省略で判断) mode : 切替設定 00 : オート 01 : 音声入力 1 02 : 音声入力 2 03 : 音声入力 3 INIT (設定のみ) HDMI 音声出力 mode : 切替設定 00 : HDMI 01: 音声入力 1 02: 音声入力 2 03 : 音声入力 3 INIT (設定のみ) source : 対象ソース 30: HDMI1 AO: HDMI2 CO: HDMI3
	USB Type B	×	-	

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
マルチプロジェクト	マルチプロジェクト	×	-	
	プロジェクト ID	○	PROJID xx PROJID?	00:オフ 01-09: ID1- ID9 INIT (設定のみ)
	カラー モード	○	[画質] の [カラー モード] を参照してください。	
	ユニフォーミティ	○	-	
	明るさ レベル	○	LUMLEVEL level LUMLEVEL?	01: レベル 1 02: レベル 2 03: レベル 3 04: レベル 4 05: レベル 5 INIT (設定のみ)
	カラーマッチング	○	MULSCR x1 x2 x3	x1: 調整種類 01: パターン表示 05: 色補正 R 06: 色補正 G 07: 色補正 B 08: 色補正 (RGB一括) x2: レベル指定 00: オフ (x1=01 のみ) 01: レベル 1 02: レベル 2 03: レベル 3 04: レベル 4 05: レベル 5 06: レベル 6 x3: 調整値 (x1=01 以外) 0-255 INIT/INC/DEC
	RGB CMY	○	MULSCR? xx	x1: 調整種類 01: パターン表示 05: 色補正 R 06: 色補正 G 07: 色補正 B 指定した調整種類の各レベルの設定値、またはレベル値を返答。 レベル値: 00-05 調整値: 000-255
	言語	×		
	初期化	○	-	

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
節電メニュー	明るさ 切替	○	LUMINANCE xx LUMINANCE?	00: 高 01: 低 03: オート INIT (設定のみ)
	ライトオプティマイザー	○	-	
	スリープモード	○		
	スリープモード時間	○		
	A/V ミュートタイマー	○		
	待機モード	○		
	節電表示	○	PSDISP mode PSDISP?	00: オフ 01: オン
初期化			-	

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
情報	ランプ点灯時間	○	LAMP?	—
	入力ソース	○	SOURCE?	返答値は、「入力ソース切り替え」を参照してください。
	入力信号	○		—
	入力解像度	○	RESOL?	OO : オート FO : ワイド F1 : ノーマル INIT (設定のみ)
	ビデオ信号方式	○		
	リフレッシュレート	○		
	同期情報	○		
	ステータス	○		
	シリアル番号	○		
	バージョン	○		
	Event ID	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
初期化	全初期化	×	INITALL	—
	ランプ点灯時間初期化	×		—

ネットワークメニュー

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での設定の可否	ESCV21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 反答値
基本設定	プロジェクト名	<input type="radio"/>		
	PJLink パスワード	<input type="radio"/>		
	Remote パスワード	<input type="radio"/>		
	Web 制御パスワード	<input type="radio"/>		
	モデルーターパスワード	<input type="radio"/>		
	プロジェクトキーワード	<input type="radio"/>		
	LAN 情報表示	<input type="radio"/>		
無線 LAN	接続モード	<input type="radio"/>		
	アクセスポイント検索	<input checked="" type="radio"/>		
	SSID	<input type="radio"/>		
	セキュリティ	<input type="radio"/>		
	パスフレーズ	<input type="radio"/>		
	チャンネル設定	<input type="radio"/>		
	DHCP	<input type="radio"/>		
	IP アドレス	<input type="radio"/>		
	サブネットマスク	<input type="radio"/>		
	ゲートウェイアドレス	<input type="radio"/>		
	SSID 表示	<input type="radio"/>		
	IP アドレス表示	<input type="radio"/>		
有線 LAN	DHCP	<input type="radio"/>		—
	IP アドレス	<input type="radio"/>		
	サブネットマスク	<input type="radio"/>		
	ゲートウェイアドレス	<input type="radio"/>		
	IP アドレス表示	<input type="radio"/>		
通知	メール通知機能	<input type="radio"/>		
	SMTP サーバー	<input type="radio"/>		
	ポート番号	<input type="radio"/>		
	差出人	<input type="radio"/>		
	宛先設定	<input type="radio"/>		
	SNMP	<input type="radio"/>		
	トラップ IP アドレス	<input type="radio"/>		
	コミュニティ名	<input type="radio"/>		
	PJLink 通知	<input type="radio"/>		
	通知先 IP アドレス	<input type="radio"/>		
その他	優先ゲートウェイ	<input type="radio"/>		
	AMX Device Discovery	<input type="radio"/>		
	Crestron Roomview	<input checked="" type="radio"/>		
	Control4 SSDP	<input type="radio"/>		
	Message Broadcasting	<input type="radio"/>		

PJLink コマンド一覧

PJLink プロトコルを使用してコンピューターからプロジェクターを制御するには、以下を参照してください。

機能	コマンド	設定値 / 反答値	内容	備考
電源制御	POWR	0	電源オフ（スタンバイ）	
		1	電源オン（ランプ点灯）	
電源状態問合せ	POWR ?	0	電源オフ（スタンバイ）	
		1	電源オン（ランプ点灯）	
		2	クールダウン	
		3	ウォームアップ	

機能	コマンド	設定値 / 返答値		内容	備考
入力切り替え 入力ソース問合せ	INPT INPT ?	11		コンピューター 1	
		12		コンピューター 2	
		21		ビデオ	
		32		HDMI1	
		33		HDMI2	
		36		HDMI3	
		41		USB	
		52		LAN	
		53		USB Display	
		11		コンピューター 1	お使いの機種で対応している入力ソースが一覧で表示されます。
		12		コンピューター 2	
		21		ビデオ	
		32		HDMI1	
		33		HDMI2	
		36		HDMI3	
		41		USB	
		52		LAN	
		53		USB Display	
入力切り替え一覧 問合せ	INST ?	11		コンピューター 1	
		12		コンピューター 2	
		21		ビデオ	
		32		HDMI1	
		33		HDMI2	
		36		HDMI3	
		41		USB	
		52		LAN	
		53		USB Display	
		1 文字目		ファン異常	正常時は「0」が表示されます。
		2 文字目	1	ランプ寿命警告	
			2	ランプ異常 ランプ点灯失敗	
		3 文字目	1	高温警告	
			2	高温異常	
		4 文字目	0	カバーオープン (お使いの機種は対象外です。)	
			1	風量低下警告 (お使いの機種は対象外です。)	
		5 文字目	2	風量低下異常 (お使いの機種は対象外です。)	
			1	その他の警告 (お使いの機種は対象外です。)	
		6 文字目	2	その他の異常	
A/V ミュート設定 A/V ミュート状態 問合せ	AVMT AVMT ?	30	A/V ミュート解除		映像ミュートの解除 / 実行 (10/11)、音声ミュートの解除 / 実行 (20/21) には対応していません。
ランプ使用時間、 状態問合せ	LAMP ?	31	A/V ミュート実行		
プロジェクター名 問い合わせ	NAME ?	1 つ目の数字 (1 ~ 5 衡)	0 ~ 99999	ランプ使用時間	
		2 つ目の数字	0 1	ランプ消灯 ランプ点灯	
メーカー名問合せ	INF1 ?	EPSON		メーカー名	
機種名問合せ	INF2 ?	EPSON 695Wi/695WT		EB-695WT	
		EPSON 685Wi/685WT		EB-685WT	
		EPSON 685W		EB-685W	
		EPSON 680		EB-680	
クラス情報問合せ	CLSS ?	2	クラス情報		
シリアルナンバー 問合せ	SNUM ?	11 衡の数字		お使いのプロジェクターのシリアル番号	
ソフトウェア バージョン問合せ	SVER ?	----		お使いのプロジェクターのファームウェアバージョン	
入力端子名称 問合せ	INNM ?xx	(入力ソース名)		xx は入力切り替え一覧問合せで使用する 2 衡の数字	
入力信号解像度 問合せ	IRES ?	(水平解像度) x (垂直解像度)			
バネル解像度 問合せ	RRES ?	(水平解像度) x (垂直解像度)		お使いのプロジェクターのバネル解像度	

機能	コマンド	設定値 / 返答値	内容	備考
フィルタ使用時間 問合せ	FILT ?	0		お使いのプロジェクターではカウントしていません。
ランプ交換型番 問合せ	RLMP ?	ELPLP91	お使いのプロジェクターのランプ型番	
フィルター交換 型番問合せ	RFIL ?	ELPAF49	お使いのプロジェクターのエアフィルター型番	
スピーカー音量 調整	SVOL	0 1	ボリュームを 1 段階下げる ボリュームを 1 段階上げる	
マイク音量調整 命令	MVOL	0 1	ボリュームを 1 段階下げる ボリュームを 1 段階上げる	
静止機能設定 静止状態問合せ	FREZ	0 1	静止を解除 静止を実行	

・ PJLink で使用するパスワードは、プロジェクターの環境設定メニューの [ネットワーク] - [基本設定] - [PJLink パスワード] で設定します。パスワードを使用しないときは、[PJLink パスワード] を空白にしてください。

・ PJLink は、日本、米国、その他の国や地域における商標または登録商標です。

■ご注意

1. 本書の著作権は、セイコーワープソン株式会社（以下「当社」）に帰属いたします。お客様は当社に無断で本書の内容の全部または一部を複製、転載、改変、送信することはできません。
2. お客様は当社のプロジェクトー製品をご利用いただく目的のためにのみ、本書をご利用いただくことができます。

■免責事項

1. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、本書の内容について、当社はその正確性または完全性等についていかなる保証も行うものではありません。万一、これらの内容に誤りがあった場合において、当社は一切の責任を負いかねます。
3. お客様は、本書をお客様ご自身の責任において利用いただくものとします。お客様が本書をご利用いただいたこと、またはご利用いただけなかったことにより、お客様に直接的、間接的、特別、偶発、結果的、その他いかなる損害が生じた場合でも、当社は一切責任を負いません。